

第77回中国四国学生陸上競技対校選手権大会

奥山琴未・大会新記録で優勝

2023年5月19日(金)～21日(日)にシティライトスタジアム(岡山市)で第77回中国四国学生陸上競技対校選手権大会が開催されました。この大会は中国四国地方の学生No.1を決める大会であり、学生が最も意気込む大会のひとつです。

女子砲丸投に出場した奥山琴未(経営学部・商学科・1年)が1年生ながら大会新記録・中国四国学生新記録で優勝を飾り全国への切符をつかみました。この他にも男子10000m競歩で藤木海斗(法学部・3年)

が準優勝、男子100mで松浦大雅(経営学部・商学科・3年)と男子走高跳で永田雅人(経営学部・商学科・2年)が3位入賞する他、多数の入賞者ができました。しかし、地元開催となった今大会で陸上競技部として目指していた記録や成績を残すことができず悔しさの残る部分もありました。これをバネにし、より一層トレーニングに励みたいと思います。



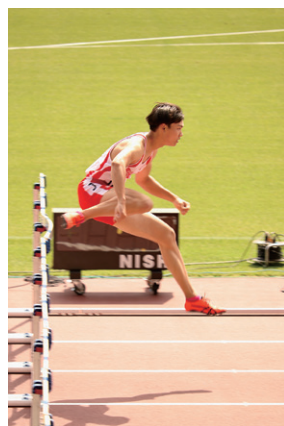
女子砲丸投げ(優勝)・奥山琴未(写真中央)



10000m競歩(準優勝)・藤木海斗(写真中央)



男子100m(3位)・松浦大雅(写真右・ナンバー1844)



男子走高跳(3位)・永田雅人

奥山琴未は今大会の優勝やその他各大会での実績が評価され、公益財団法人山陽放送学術文化・スポーツ振興財団から「第03回スポーツ振興奨励賞」を受賞しました。(学生課)

CONTENTS

<商大トピック>

- 国立大洲青少年交流の家 ボランティア表彰
- エコナイト夏Hot Summer 2023
- 総社市インターンシップ開講式
- 科学研究費助成事業への取り組み

<情報アラカルト>

- クラブ活動・主な実績
- 新TV-CMスタート
- 第58回商大祭予告

商大 トピック

Topic 1

岡山リベッツから空気清浄機が寄贈

2023.2.16

本学が連携協定を結んでいる岡山リベッツから空気清浄機を寄贈していただきました。

岡山リベッツは2018年に設立された岡山のプロ卓球チームです。本学を練習場の拠点として活動しています。昨シーズン、Tリーグの年間最優秀選手に岡山リベッツのハオシュアイ選手が選ばれ、賞品として、空気清浄機を獲得しました。そこで練習場として本学の卓球場を使用していることから、この度の寄贈となりました。

卓球競技の性質上窓を開けて競技を行うことができません。そのため空気の入替えがあまりできず新型コロナなどの感染が危惧されていました。今回の空気清浄機を寄贈していただいたことで、多くの卓球部員が安全に部活動に打ち込める環境になりました。

このような環境を整えるには経費が必要であり、無償で空気清浄機を寄贈してくださった岡山リベッツの選手、職員の方に感謝したいと思います。

現在の男子のTリーグはチーム数が4チームから6チームに増え前年度よりも激戦が予想されます。今年から新しくキャプテンとなった丹羽選手と外国人選手を中心に優勝を目指して頑張ってくださいと思います。本学としても岡山リベッツの優勝に向けて全力でサポートしていきます。皆さんも岡山で開催されるホームマッチにぜひ応援に行ってください！(学生課)



Topic 2

国立大洲青少年交流の家ボランティア表彰

2023.2.27

愛媛県大洲市の「国立大洲青少年交流の家」において、ボランティア活動に従事した経営学部商学科4年生・金子大輔さんが、同施設から法人ボランティア表彰を受けました。金子さんは、高校3年生の時、同施設のボランティア養成講座に参加したことをきっかけに、合宿でのスタッフ、カヌーの事業、ボランティア自主企画事業などの活動を大学在学中も継続し、5年間で13事業、のべ28日間の活動に従事したことが評価され、今回の表彰となりました。2023年2月27日(月)に開催された表彰式では同施設次長の北島直幸さんから、金子さんがとても子どもたちに慕われていたこと、非常に真面目に活動に取り組んでいたことの紹介がありました。(学生課)



けに、合宿でのスタッフ、カヌーの事業、ボランティア自主企画事業などの活動を大学在学中も継続し、5年間で13事業、のべ28日間の活動に従事したことが評価され、今回の表彰となりました。2023年2月27日(月)に開催された表彰式では同施設次長の北島直幸さんから、金子さんがとても子どもたちに慕われていたこと、非常に真面目に活動に取り組んでいたことの紹介がありました。(学生課)

Topic 3

2022年度学位記授与式

2023.3.22

2023年3月22日(水)に学位記授与式(卒業式)が挙行され、3学部4学科と3研究科の計433名が学び舎を巣立ちました。昨年度まではコロナ禍により保護者の皆様にはご来場をご遠慮いただき、オンラインでライブ配信を行うなどの対応を行っていましたが、保護者の皆様にもご来場いただき、マスクの着用も各自の判断とするなど、ほぼコロナ禍前の様式での開催となりました。

学長の式辞では「社会の移り変わりに押し流されることなく、社会の変化に対処していくため、絶えず学ぶ姿勢を持ってください。くれぐれもご自愛なさり、ご活躍されることを祈念します」との言葉がありました。本学第1期生が公認会計士となるまでのご経験についてのお話があり、社会に出てそれぞれ頑張ってくださいとのご祝辞をいただきました。

在学生代表として経営学科2年の牧浦菜桜さんから「(コロナ禍の中)社会の変化や時代の流れに対応しながら、日々努力されたことは、必ず今後の力となり生かされることと思います」「それぞれの道に進み、夢や目標に向かい挑戦し続けてください」と送辞が述べられ、卒業生を代表して経営学科4年の井澤流星さんから「楽しい仲間と出会い学んだ4年間の経験や知識を糧に、ひとりの社会人として励んでいきたい」「今日までご指導いただいた先生方、職員の皆様、慕ってくれた後輩、そして、一番近くで心の支えとなってくれた家族に改めて御礼申し上げます」との謝辞がありました。(総務企画課)

Topic 4

2023年度 入学宣誓式

2023.4.3

2023年4月3日(月)、陽光ふりそそぐ中、2023年度入学宣誓式が執り行われました。4年ぶりに保護者の参列を伴う、新入生、大学関係者だけでなく、ご家族でも晴れの日をお祝いしていただける式典となりました。開式までの間、正門や中庭では新入生とその保護者が記念撮影をする様子が見られました。

式典では、国歌吹奏の後、入学許可が宣言され、学長の式辞では「本学は『やりたいことを見つける幸せ。』というタグラインを掲げています。皆さんがなりたい自分になれるよう、おのれを磨き自立心を涵養してください」と激励の言葉がありました。

在学生を代表して、経営学部経営学科3年の田野裕菜さんから「何かを始めたい、やりたいと思えば自分自身の行動に『責任』を持つことで多くのことに挑戦することができます」「これからの大学生活で、ひとりでも多くの友達を作り、目標に向かって進まれることを願います」と歓迎の挨拶がありました。

入学生を代表して、経済学部経済学科1年の千田和人さんから「私たちは、学則を守り、勉学に励み、学生として、その本分を尽くすことを誓います」と宣誓がありました。

入学式の後、岡山商科大学同窓会役員で第16期生の山中祥吉さんの記念講演が行われ「自分自身の価値観を押し付けるのではなく、自分が変化し、社会の変化を捉え、対応できる人間になって欲しい」「困っている人を助けて社会に貢献して欲しい」と、エールが贈られました。(総務企画課)

Topic 5

2023年度前期岡山経営者論について

2023.4.24~2024.1.15

岡山経営者論は、(一社)岡山経済同友会のご協力のもと、ボランティアプロフェッサーによる講義を1996年から行っています。

今年度前期は2019年度から4年ぶりに開講式を行うことが出来ました。「地域を元気にする企業とスポーツクラブの経営」をテーマにカーツ株式会社・代表取締役社長・勝矢雅一氏、大紀産業株式会社・代表取締役社長・安原宗一郎氏、岡山シーガルズ株式会社・ゼネラルマネージャー・中野敬太氏、株式会社岡山リベッツ・代表取締役社長・羽場誠氏、株式会社TRYHOOP・中島聡氏(代表取締役社長)・池田遥祐氏(MD担当)、岡山湯郷ベル・石川励氏(事業部長)・高橋寿輝氏(ゼネラルマネージャー)にご登壇いただきました。

外部環境の変化による経営の現況や海外進出、また地域スポーツのこれまでとこれからについて、地域に根ざした活動の重要性や、登壇者の豊富な経験をもとに講義いただき、受講学生からも実学が学べる点から大変好評でした。後期も引き続き、本学と連携する市町村の施策・取り組みについて、地域で活躍している方々にご登壇いただく予定です。

(経営学部長 西敏明)

Topic 6

2023シゴトカレッジについて

2023.5.17~7.8

業界の知識や企業の仕組みを学ぶことを目的とした岡山青年会議所主催のシゴトカレッジに、ノートルダム清心女子大、岡山理科大、山陽学園大、中国学園大、環太平洋大のゼミと共に、3、4年ゼミがそれぞれチームとなって参加しました。学生たちの課題は、会議所の加盟企業と連携してその強みを活かした新規事業を考えるというものです。5月20日のキックオフ会から7月の成果発表のクロージング会までの1カ月間、各チームは企業を訪問しながらプランを検討していきました。本学の連携先は、4年ゼミが桃農園を営む(株)創・和の雅桃園(がとうえん)さん。3年ゼミがアイスクリームの卸・小売りを手がけるクォーターションマーク(株)さんでした。4年生は、雅桃園さんが抱える問題に対する対案一人材不足をインターン生の活用で補ったり、C級品をお祭りでそのインターン生や学生が販売したりすることを提案しました。3年



生は、同社長から単なる案ではなく実際にアイスパフェの店を運営してもらいたいと強く要望され、社長他の指導のもと、事業コンセプト・店名・ロゴの考案、商品の企画・製作を実現させ、SNSやチラシ配りの広報も行って、3日間店を運営することができました。こうした内容を発表したクロージング会では、3年ゼミが最優秀賞、4年ゼミが優秀賞を獲得。今回の活動によって学生たちは新たな学びを得たと同時に、特に3年生は今後の自信につながったと思います。

(経営学部 教授 三好 宏)

Topic 7

中国文化プログラム・津山商業高等学校

2023.5.27-7.14

本学孔子学院協力のもと、2013年にスタートした津山商業高等学校との中国文化プログラムが今年度も無事に開催することができました。今年度は、5月27日(土)に同校を訪問し、韓雲冬副院長が中国で端午節の由来や歴史風習について説明を行い、また端午節に食される中華粽(ちまき)やお菓子をプレゼントし、中国の文化を感じ触れる交流会を行うことができました。受講生の中には昨年度から継続して参加してくれている生徒もあり「今年も楽しみにしていた」との意見がありました。6月16日(金)からの講座は、Zoomを用いて黎曉妮学院長と李東輝副院長が担当しました。今年度は、中国語講座のみではなく中国の文化芸術の紹介を行いました。中国での電子マネーの発展や馬頭琴の演奏など例年以上に受講生の興味を引き付ける内容となりました。7月14日(金)に無事最終講を迎えることができ、受講生からは「来年も受講したい」との声をいただきました。高校生が他国の文化に触れる機会として、次年度も継続して提供していきたいと思います。

(産学官連携センター)

Topic 8

北房ホテルのタベについて

2023.6.10, 17

本学と数々の連携事業を展開してきた真庭市北房地区が4年ぶりに「北房ホテルのタベ」のイベントを開催するにあたり、今後の協働活動の打ち合わせも兼ねて、6月10日と17日の2回に分かれ学生5名と視察に訪れました。学生たちが飲食物の提供等を手伝った4年前は大雨と重なりこじんまりとしたものでしたが、今回は大勢の人が出店で賑わう皆商店街に押し寄せ、大いに盛り上がりを見せていました。そこには東京からのツアー客もあり、今後の同地区の観光強化に期待を抱かせるものでした。一方で、このイベントは駐車場代や鑑賞料金を一切徴収していない状況であったり、見物客がスマートフォン等の灯りをホテルに向けてたりして、見学ルールの確立の問題も大きく横たわっています。本学はこうした課題解決の検討も含めて、11月にホテル保護活動に関連する環境イベント、12月に開催されるイルミネーションイベントに協力する予定です。

(経営学部 教授 三好 宏)

Topic 9

エコナイト夏 Hot Summer 2023

2023.7.8

2023年7月8日(土)に、大学コンソーシアム岡山の事業「エコナイト夏 Hot Summer 2023」が岡山奉還町商店街で開催されました。この事業は、気候変動問題やSDGsへの啓発を目的とするもので、ライトダウン活動、マイカー通勤の自粛、様々な啓発活動を県内の各大学で行っている中の一つです。奉還町商店街でのイベントは11大学・短大の合同活動として奉還町商店街振興組合のご支援をいただきながら、奉還町商店街「りぶら」周辺で土曜夜市に合わせて実施しています。今年は、各大学による環境クイズや手回し発電機によるエコ体験、健康チェックによる口コミやSDGsをテーマとしたステージ発表などが行われ、商店街を訪れた方が足を止めていました。本学は、コロナ禍もあり2019年以来4年ぶりの参加となりました。リユース・リサイクル品などを景品とした「射的」を出展しました。普段はあまり関心を持たれない物でも、射的というゲーム性を加えることにより、自分の努力で手に入れた、という要素が加わることで、再び価値のあるものに変えられるというねらいで、夕方からはとても多くの来場者があり、射的の待ち行列が途切れることが無いほど賑わいました。

(産学官連携センター)

Topic 10

総社市インターンシップ開講式

2023.8.7

総社市とは2020年度に包括協定を締結し、その翌年、2021年度からインターンシップ生の受け入れをいただいています。4年目となる今年度は、公務員を目指す学生5名の応募がありました。受け入れ先は、事前に学生から希望のあった部署となっており、秘書室・危機管理室・文化スポーツ部・総合政策部・消防本部など多岐にわたります。実施にあたり、2023年8月7日(月)に開講式が執り行われました。片岡聡一総社市長から「人として魅力的で突破力のある人は、大学時代の経験値が高いと思います。義務教育では基礎となる必要な知識を得て、大学では、人としての個性や生き様や、人としてどう生きるかを学ぶところ。学生時代に様々な経験をする事で社会に出てから周りより1歩2歩先に行ける。このインターンシップを経験することで、そのまた4歩5歩、先を行く経験ができる。市民の方々に心から寄り添える良い体験をしてください」とのご挨拶がありました。応じて、三好産学官連携センター長から「自ら積極的に行動し、気持ちの良い挨拶を心掛け、疑問に持ったことは、周囲の人に尋ね自ら学びを掘ってください。皆様は、今回総社市と大切な縁を持ちました、縁を大切に何かの形で生涯永く関係を

続けてください」との挨拶がありました。インターンシップ生の清水真梨(経営学科・3年)は、「自身の卓球部としての経験を生かし、文化スポーツ部にて子どもたちにスポーツの楽しさや、身体を動かすことの大切さを伝えたり、子どもたちに対しての指導法等を学びたいです。また、インターンシップを通じ市役所での業務を体験し自身の将来の糧としたいです」と決意表明をしました。

(産学官連携センター)

Topic 11

科学研究費助成事業への取り組み

科学研究費助成事業(科研費)は、研究活動に必要な資金を研究者に助成するしくみの一つです。人文学、社会科学から自然科学まで全ての分野にわたり、基礎から応用までのあらゆる「学術研究」(研究者の自由な発想に基づく研究)を格段に発展させることを目的とする「競争的研究資金」であり、他の研究者による審査を経て、独創的・先駆的な研究に対して助成を行います。本学からも毎年多数の研究者が応募を行っており、令和5年度は以下の研究課題で研究費の交付を受けています。

研究種目・期間	研究課題	研究者(所属)
基礎研究(C) 2020~ 2023	20世紀初頭価値哲学の反自然主義—現代価値論の再考のために	九鬼 一人 (研究代表者) (法学部・教授)
基礎研究(C) 2020~ 2023	EU農政下における家族制農業生産についての民族誌的研究	杉本 敦 (研究代表者) (経営学部・准教授)
若手研究 2020~ 2023	日本における量的・質的金融緩和政策の実体経済に対する効果の検証	井尻 裕之 (研究代表者) (経済学部・准教授)
若手研究 2020~ 2023	消費者の誘惑と自制心を考慮した年金制度に関する研究	熊代 和樹 (研究代表者) (経済学部・准教授)
若手研究 2020~ 2023	金融リテラシー教育に関するアンケート調査研究	渡辺 寛之 (研究代表者) (経済学部・講師)
基礎研究(C) 2021~ 2023	ナッジを活用した高齢者の労働供給に関する研究	國光 類 (研究代表者) (経済学部・准教授) 三谷 直紀 (研究分担者) (経済学部特任教授) 熊代 和樹 (研究分担者) (経済学部・准教授) 佐々木 昭洋 (研究分担者) (経済学部・准教授)
基礎研究(C) 2021~ 2023	新型コロナウイルス感染症拡大下における、独居高齢者の孤立化に関する実証的研究	栗屋 剛 (研究分担者) (法学部・特任教授)
基礎研究(C) 2021~ 2024	デジタル社会に求められる職業会計士の役割・能力と今後の会計教育のあり方	吉良 友人 (研究分担者) (経営学部・准教授)
若手研究 2021~ 2025	植民地期ベトナム南部の米輸出の展開と地域内消費—アジア米貿易の動向に注目して—	池田 昌弘 (研究代表者) (経済学部・准教授)
基礎研究(C) 2022~ 2025	「現代における診療拒否の諸相」の解明を通じた医療提供及び患者支援に関する研究	栗屋 剛 (研究代表者) (法学部・特任教授)
基礎研究(C) 2022~ 2025	日本のマクロ経済の長期停滞とゼロ金利政策に関するDSGEモデルによる包括的な分析	星野 聡志 (研究分担者) (経済学部・准教授)
基礎研究(B) 2022~ 2025	電磁気現象の集束及び増幅に着目した渦電流探傷システムの開発	箕輪 弘嗣 (研究代表者) (経営学部・准教授)
基礎研究(B) 2022~ 2025	LGBTQ当事者の家族形成実現とライフプラン教育の社会実装への相互深化モデル形成	栗屋 剛 (研究代表者) (法学部・特任教授)

玉野市フィールドスタディ 番田芋プロジェクトの進捗報告

2023.4.1～

秋の味覚の一つ、サツマイモの収穫時期が近づいてきました。2023年度より玉野市番田地区の特産である「番田芋」を用いた地域ブランディングプロジェクトに、経営学部学生有志約30名が参加しています。本プロジェクトは「番田芋を後世に残す」をミッションに、なかや宗義（玉野市）ほか地域の複数企業、そして本学も加わり進めるものです。

学生は今年3月に予備調査として、玉野市の観光地で旅行者を対象とした質問紙調査を実施し、同市の観光課題を抽出しました。

そして4月以降、新商品開発を軸に週1回活動しています。具体的には、市場調査、コンセプト開発、試作、パッケージデザイン、企画書作成までの一連の活動を学生主体で進めています。さらに、企業からのフィードバックを踏まえて改善する試行錯誤を繰り返し、時にはデザイン思考やブランド論の文献を読み議論したり、県立記録資料館で番田芋の歴史を辿ったりと、調査研究を重ねています。

5月から6月にかけては、ばんだ農園にてサツマイモ苗の植え付けを行い、原料の生産課題を学びました。8月には、なかや宗義荘内工場を視察し、同社代表取締役の中家圭一氏と学生が商品化に向けた打ち合わせを行いました。新商品発売に向けて、引き続き各社と連携し進めていきます。

（経営学部 助教 西春奈）



「ブックハントツアー2023」 実施しました！

2023年5月26日（金）、実際の書店で学生に選書をしてもらう「ブックハントツアー」を、3年ぶりに丸善岡山シンフォニービル店へ出向いて実施しました。



過去2年間は、オンライン書店で学生に選書をしてもらう「WEB 選書」を実施しましたが、今回参加した学生の反応を見ると、やはり実際の書店の書架で、「ブラウジング」して本を選ぶ楽しさに勝るものはないと実感しました。

今回は、3名の学生（経済学科1名（3年）、経営学科2名（3・4年））が参加し、80冊の様々なジャンルの本を選んでもらいました。

学生が選書した本は、図書館2階「ブックハント・WEB選書コーナー」に配架しています。

これらの本は、教員、図書館員とはまた違った目線で選んでおり、個性的でなかなかおもしろいラインナップとなっています。

学生はもちろんのこと、教職員・一般の方もぜひ手にとって読んでみてください。（図書課）

創立60周年特設ウェブサイトと ロゴの制定

2025年に創立60周年を迎えるのにあたり、創立60周年特設ウェブサイトを公開しました。サイトには、新校舎の概要やCG動画、新校舎をVR（バーチャルリアリティ）で体験するコンテンツ等を掲載しています。その他、本学の沿革や取り壊しとなった校舎のメモリアル動画も掲載しています。<https://osu60th.jp/>



また、60周年にむけた記念ロゴも制定しました。ロゴは、2024年度末に竣工する新校舎の「校舎棟」を直線と曲線で表現したもので、1965年の創立から、60周年を経て、新しい時代への期待を込めた伸びやかなデザインとなっています。円形のもの、長方形のもの2種類が制定され、広報活動やノベルティ、記念品等に使用していきます。

（総務企画課）



エッセー
数珠つなぎ

初の全国大会出場

経営学部・経営学科・助教、バスケットボール部・監督 宇田康利

7年前、岡山商科大学男子バスケットボール部は部員が0人でした。部を立ち上げるために部員募集からスタートした男子バスケットボール部。何もない部に勇気をもって入部してくれた学生たち（バスケ部1期生）から早いもので、今年度6年目を迎える同部は、念願であった全国大会（全日本大学バスケットボール新人戦）に出場することができました。全国大会へ出場するために頑張った学生はもちろんですが、多くの方に支援をしてもらい出せた結果です。私の個人的な思いとしては、1期生から全国大会に行かせてあげたかった…

全国大会での成績はというと、3戦全敗でした。全国のレベルの高さを肌で感じることができ、大変有意義な時間になったことは言うまでもありません。この結果をうけて、学生はどのように成長してくれるのか。全国大会出場がゴールで現状に満足してしまうのか、それとも次の目標として全国大会で勝利をつかみたいのか。もちろんチームとしては、全国大会で勝利することを次の目標とし、厳しい練習が続いています。学生の4年間は伸び代が非常に高い期間ですが、誘惑もたくさんあります。誘惑に負けず、勉強と部活動に打ち込み、私の想像を超える成長があることを楽しみに日々過ごしています。

岡山商科大学男子バスケットボール部が多くのから愛されるチームになるよう、学生とともに精進していきます。

キャリアセンター便り

アフターコロナにおける4年生の就職活動状況

新型コロナウイルス感染症が5類に移行した2024年3月卒学生の就職活動においては、アフターコロナを見据えて企業の採用意欲が高まり、学生優位の「売り手市場」による採用活動の早期化が更に加速したスタートでした。多くの企業が優秀な人材を早期に確保しようと、就活解禁ルールにとらわれず前倒しで採用活動を進め、人材確保の手法も従来の総合職での一括採用だけでなく、職種別やスカウト型など多様なものとなりました。これによって、本学においても6月末の就職内定率は56.4%となり、半数以上の学生が内定を獲得する結果となりました。

昨年度の状況と比べて感じたことは、キャリアセンターへ募集依頼に来られる企業が非常に増えたことです。その依頼の多くが学生と直接出会う機会を設けてほしいというものでした。キャリアセンター

としてもそれに応えるべく学内で個別企業説明会を実施し、7月末までに延べ83社が申し込みをされ、昨年の66社を大きく上回りました。学生においては就活行動量の多い者はインターンシップ参加をきっかけに就活準備に取り組み、売り手市場の追い風を受けて複数内定を得ながらも、自分の納得いくまで就活を継続する傾向が多く見受けられました。逆に行動量の少ない者との二極化が広がりを見えています。

今後キャリアセンターとしては、未内定の学生にどう支援していくかがポイントと考えています。行動量の少ない学生によくありがちな「大丈夫です」と言ってキャリアセンターと距離をおくケースがよくあるため、まずは学生に寄り添って人間関係を構築した上で、その学生に合った就職支援に取り組んでいきたいと考えています。

2025年3月卒学生の就職活動早期化ー動向と対策ー

現在3年生の就職活動における企業の広報活動開始日は2024年3月1日ですが、採用活動を早期に活発に行う企業が年々増えています。本来、就業体験のツールであるインターンシップや仕事体験が、企業における早期の優秀な人材発掘や、参加者を早期選考の対象者とする活動として使われるようになってきました。このような状況から本学キャリアセンターとしても就職支援行事の開催時期を一部変更しました。まずは夏休みに開催されるインターンシップ等への参加を促すために「インターンシップ・仕事体験説明会」の開催

を、昨年度より1か月早めた7月に開催しました。更に夏休みまでの就活準備として必要なガイダンス（ヘアスタイル&メイク講座、リクルートスーツ講座等）を、従来の後期から前期の開催に変更しました。これにより、昨年よりも多くの学生が早期に就活準備が整い、この夏休みにインターンシップや仕事体験に参加できたのではないかと考えています。後期からも引き続き以下の内容で、これからの就活早期化に備えた就職支援に努めたいと考えています。

今後の主な就職支援行事予定

2023年9月27日(水)	業界研究セミナー① 各業界の人事担当者の方々との座談会
2023年10月4日(水)	業界研究セミナー② 各業界の人事担当者の方々との座談会
2023年10月25日(水)	第3回ガイダンス 「エントリーシート&履歴書の書き方」
2023年11月8日(水)	第4回ガイダンス 「個人面接&グループディスカッション」
2023年11月22日(水)	ヘアスタイル&メイク講座 「ヘア&メイクで内定率アップ!」
2023年12月13日(水)	第5回ガイダンス 「就活前に知っておきたいSPIの基礎知識」
2024年1月10日(水)	第6回ガイダンス 「3月就活解禁までに(春休み中に)やるべきこと」
2024年1月26日(金)	短期集中SPI対策講座 「SPIなんて怖くない!」
2024年1月29日(月)	
2024年2月21日(水)	第7回ガイダンス 「3/1就活スタート!就活サイトのプレエントリーをしてみよう!」

令和5年度大学コンソーシアム岡山「日ようび子ども大学」への参加

金融経済教育の啓蒙と学童期教育の研究実践の場として「日ようび子ども大学」 in 京山祭で本年度も展示と実践発表を行うことが出来ました。また事業実施規模もコロナ感染症対応・令和元年度以前の対面方法に戻したことで、参加者は子ども1,018名、大人884名計1,902名で大盛況の催しになりました。

本学の展示・実践発表は演習で研究する「金融リテラシーマップ」からゲームシナリオとボードゲームの制作、年齢別にグループ分けして投影するゲーム進行や説明、意志決定等のサポートをすることでキャッシュフローマネジメントの基礎を学び、ファイナンシャルプランニングの実践を体験することでした。

産学官連携事業部地域貢献委員会総括でも「地域に立脚した大学の教育・研究活動の認知を目指すことにより、児童はもとより保護者、県内教育関係者の資質向上にも大きく貢献した」とし、学童は「面白かった」「お小遣い帳をつけたい」保護者も「子どもたちに理解しやすい能動的技法」との評価を得ています。この活動を通じて学生の金融・消費行動の理解や計画・選択・判断できる能力向上が見られることから、本年度大学祭でも同様の取り組みを行っていく計画でいます。(経営学部 教授 高林宏一)



おかやまコープ×なかや宗義×商大 2023クリスマスケーキの企画開発 2023.5.31~

経営学部商学科2年次の12名が、前期の研究演習でクリスマスケーキの企画開発に挑戦しました。これまで消費側だった学生が、つくる側、売る側の視点にも立ち、製造担当者や商品仕入担当者との打ち合わせを重ねました。マーケティング専攻の学生らしく、消費者の潜在的な需要や購買意思決定シーン、提供価値などを話し合いながら、クリスマスケーキのコンセプトおよびデザイン完成に至りました。

「しあわせ」を運ぶ白と黒の「いちごケーキ」は、おかやまコープのカatalog(9月末から配布予定)でご覧ください。

後期は、SNSを用いたクリスマスケーキのプロモーションを計画中です。(経営学部 助教 西春奈)



人事異動

(2022年10月～2023年9月現在)

種別	役職等	氏名	所属	日付
逝去	講師	川合一央	経営学部経営学科	10月14日
退職	教授	穴戸圭介	法学部法学科	3月31日
退職	講師	見崎史拓	法学部法学科	3月31日
退職	次長	安井 聡	事務局	3月31日
採用	教授	山下 登	法学部法学科	4月1日
採用	教授	吉井昌彦	経済学部経済学科	4月1日
採用	准教授	田中将人	法学部法学科	4月1日
採用	助教	林部由香	経営学部経営学科	4月1日
採用	講師	林 麗華	経営学部商学科	9月1日
採用	事務職員	姫路晶代	キャリアセンター課	4月1日
採用	事務職員	秋山大祐	教務課	4月1日
採用	事務職員	金光航平	学生課	4月1日
採用	事務職員	樋口菜々子	会計課	4月1日
採用	事務職員	伊谷海帆	総務企画課	4月1日

種別	役職等	氏名	所属	日付
採用	事務職員	井原徹也	学生課	4月1日
昇任	教授	砂川和泉	法学部法学科	4月1日
昇任	教授	全 円子	経営学部商学科	4月1日
昇任	准教授	倉持 弘	法学部法学科	4月1日
昇任	准教授	熊代和樹	経済学部経済学科	4月1日
昇任	准教授	佐々木昭洋	経済学部経済学科	4月1日
昇任	准教授	星野聡志	経済学部経済学科	4月1日
昇任	課長	三浦尚子	総務企画課	4月1日
昇任	課長	大橋俊充	総務企画課	4月1日
昇任	課長	中村 裕	総務企画課	4月1日
昇任	課長	時耕邦宏	会計課	4月1日
昇任	課長補佐	村岡 崇	法人事務局	4月1日
新任	キャリアセンター長	門脇一彦	経営学部経営学科	4月1日

(総務企画課)

令和4年度決算(岡山商科大学)

資金収支内訳表

(単位:千円)

収入の部	
科 目	金 額
学 生 生 徒 等 納 付 金 収 入	1,933,517
手 数 料 収 入	24,460
寄 付 金 収 入	20,360
補 助 金 収 入	417,374
資 産 売 却 収 入	0
付随事業・収益事業収入	19,078
受 取 利 息・配 当 金 収 入	5
雑 収 入	112,773
借 入 金 収 入	0
収 入 の 部 合 計	2,527,567
支出の部	
科 目	金 額
人 件 費 支 出	1,107,839
教 育 研 究 経 費 支 出	553,209
管 理 経 費 支 出	154,995
借 入 金 等 利 息 支 出	338
借 入 金 等 返 済 支 出	15,000
施 設 関 係 支 出	263,363
設 備 関 係 支 出	50,646
支 出 の 部 合 計	2,145,390

事業活動収支内訳表

(単位:千円)

		科 目	金 額
教育活動収支	収入	学 生 生 徒 等 納 付 金	1,933,517
		手 数 料	24,460
		寄 付 金	11,923
		経 常 費 等 補 助 金	360,142
		付 随 事 業 収 入	19,078
		雑 収 入	112,773
		教 育 活 動 収 入 計	2,461,893
	支出	人 件 費	1,114,564
		教 育 研 究 経 費	730,010
		管 理 経 費	209,093
		徴 収 不 能 額 等	0
教 育 活 動 支 出 計		2,053,667	
教育活動収支差額		408,226	
教育活動外収支	収入	受 取 利 息・配 当 金	5
		そ の 他 の 教 育 活 動 外 収 入	0
		教 育 活 動 外 収 入 計	5
	支出	借 入 金 等 利 息	338
		そ の 他 の 教 育 活 動 外 支 出	0
		教 育 活 動 外 支 出 計	338
		教育活動外収支差額	△ 333
経 常 収 支 差 額		407,893	
特別収支	収入	資 産 売 却 差 額	0
		そ の 他 の 特 別 収 入	68,217
		特 別 収 入 計	68,217
	支出	資 産 処 分 差 額	217
		そ の 他 の 特 別 支 出	0
		特 別 支 出 計	217
		特 別 収 支 差 額	68,000
基本金組入前当年度収支差額		475,893	
基本金組入額合計		△ 262,494	
当 年 度 収 支 差 額		213,399	

(参考)

事 業 活 動 収 入 計	2,530,115
事 業 活 動 支 出 計	2,054,222

(会計課)

誌面の都合により千円未満の単位を省略しています。

第56回中国学生弓道競技大会

2023.4.22-23

弓道部は4月22日(土)から23日(日)に鳥取県鳥取市にある鳥取産業体育館で開催された第56回中国学生弓道競技大会に出場しました。

令和5年度の初大会となった本大会は、中国地区の大学が出場する大会となります。男子は2連覇、女子は2年ぶりの優勝をめざして臨んだ本大会の結果は、女子団体戦優勝、男子団体戦準優勝と男子最高の中者、男子個人戦優勝、準優勝、第4位を獲得することができました。女子団体戦は2年ぶり2回目の優勝となります。男子は惜しくも2連覇とはなりませんでした。同地区の強豪校と互角以上に戦うことができました。個人戦においても3名が入賞することができました。

今シーズン最初の大会で好成績を収めることができ、本学弓道部としても大きな自信となる大会となりました。これから西日本大会、全日本大会、中四国大会と重要な試合が続きます。今大会の成績に満足することなく、上位の大会でも引き続き好成績を残せるよう、引き続き選手一同頑張っていきます。(学生課)

第42回中四国学生ゴルフ連盟会長杯争奪戦

2023.5.17-18

第42回中四国学生ゴルフ連盟会長杯争奪戦が真庭市備中高原北房カントリークラブで5月17日(水)、18日(木)に開催されました。大会初日は緊張からか学生は思うようなプレーをすることができませんでした。4年生は最後の会長杯ということで諦めずプレーし、男女とも優勝を狙える位置で初日を終えることができました。

大会2日目は打って変わり全員がプレーを楽しんでいるように見えました。選手同士で声を掛け合いチーム全体でプレーすることができたと思います。その結果、男子選手が8位に入賞、女子選手は4年生の学生が優勝、その他にも3名の選手が入賞することができました。

今大会に参加した学生は全員が4年生でした。1年生からひたむきに練習を頑張ってきた成果が発揮された大会だったのではないかと思います。今後参加する大会すべてが最後の大会になります。4年間積み重ねてきたことを発揮できるように仲間たちとさらに頑張っていきます。(学生課)

第74回中国学生卓球選手権秋季大会結果

2023.8.23-26

卓球部は8月23日(水)～26日(土)に鳥根県の松江市総合体育館で開催された第74回中国学生卓球選手権秋季大会に出場しました。団体戦、ダブルス、シングルの3種目が行われ、団体の部では男子が優勝、女子が準優勝を獲得することができました。春季大会では男女とも優勝を逃し悔しい思いをしました。この悔しさをバネに今大会の優勝を目標に夏休み期間も練習を行い掴んだ優勝でした。選手の頑張りを称えたいと思います。団体戦の勢いのままダブルスとシングルでは男子は9名、女子は2名が11月に石川県で開催される全国大会の出場権を獲得することができました。

春季大会では思うような結果が出ずチームとして悔しい思いをしました。春季大会終了後からキャプテンを中心に練習メニューの見直し、ミーティングを行うなどチームとしてレベルアップして大会に挑めたと思います。今後も全国大会、西日本大会と重要な大会が続きます。今大会の結果に満足することなく、全国大会で勝てるチームを目標に選手とともに頑張りたいと思います。(学生課)

2023年度中国四国学生柔道体重別選手権大会(男子第42回、女子第39回)及び 2023年度中国四国学生柔道団体優勝大会(男子第25回、女子第2回)

2023.8.26-27

8月26日(土)、27日(日)に山口県宇部市武道館にて、2023年度中国四国学生柔道体重別選手権大会及び団体優勝大会が開催されました。

本大会は中国四国地区の大学生が参加する大会です。選手権大会では男女各7階級の個人戦、団体優勝大会では各7階級の対抗戦で優勝を目指します。上位入賞者・大学は全国大会へ出場することができます。本学からは、男子58名、女子13名が出場しました。

試合結果については、選手権大会では男女19名が入賞(男子4階級で優勝)しました。本学からは男子16名、女子1名が2023年度全日本学生柔道体重別選手権大会に出場します。団体優勝大会では男子が優勝(4連覇)し、2023年度全日本学生柔道体重別団体優勝大会への出場権を獲得しました。

法学部・講師・菊川顕(柔道部顧問)

『けんちゃんの朝顔に込められた思い』

2023.5.11

「けんちゃんの朝顔」は、昨年行われた「犯罪被害者支援フォーラム2022inおかやま」にて高田香(たかだ かおり)さんの講演を拝聴したことをきっかけに、私達つぼみが所属する岡山県犯罪被害者支援大学生ボランティア連絡会「あした彩」全体で取り組んでいます。

高田さんをはじめ、たくさんの方にご理解ご協力を賜り、正門付近にプランター7鉢を設置することができました。夏に向けて着々とツルを伸ばし、無事に開花しましたことを部員一同大変喜んでいきます。

高田さんは、長男の謙真(けんしん)くんを交通事故で亡くされており、生前に謙真くんが学校から自宅に持ち帰っていた朝顔の種に交通安全の願いを込め、全国各地に広める活動をしていらっしゃいます。こうした事故時の状況や込められた思いを説明した掲示も同時に行いました。咲いた朝顔を見て、改めて交通安全や尊い命について考え、「誰でも加害者や被害者になる可能性がある」と強い関心を持っていただきたいと思います。

(犯罪被害者支援部つぼみ)



新TV-CMを放送しています。

創立60周年に向け、新しいコンセプトのCMを制作しました。TV、YouTube、Tver等の媒体で放送中です。

「新しい自分、新しい校舎」篇



やりたいことが見つからない人でも、岡山商科大学で新しいことに挑戦することで、自分に合った道を見つけることができます。「新しい校舎」と「新しい自分」。きっと、新しい自分を発見して、誰かの役に立つ大人になれます。

「新しい出会い」篇



岡山商科大学では、新しい人たちの「出会い」が待っています。その出会いの中で自分が本当に「やりたいことを見つける」ことができるかもしれません。

新しい校舎や環境に身を置くことで、自分自身の可能性を広げ、新しい発見や成長を体験することができます。

(総務企画課)

第58回 商大祭

日時：10月14日(土)・15日(日)



(C) 寺中一柱

オープニングは14日10時から、また15日11時から若手俳優・萩原利久さんによるトークショーが行われます。さらに吹奏楽部や、軽音楽部によるステージ演奏や演劇なども行われます。また、地震を体験する車、消防車、自動車の横転を体験できるシミュレーターも来場します。

どなたでもご参加いただける謎解きプログラムやビンゴ大会、プレゼント抽選会など、来場者に楽しんでいただける企画も盛りだくさんです。

模擬店も美味しいものをたくさん用意してお待ちしています。詳しくは「岡山商科大学 大学祭」で検索してください。



X(旧ツイッター)



Instagram

2024年度 岡山商科大学 入試日程

総合選抜	学部	試験区分	選考方法	試験日	試験会場	出願期間	合格発表日
	法学部	第1回AO型・自己推薦型(専願)	詳細は、本学ホームページに掲載の「総合型選抜エントリーガイド」をご覧ください。				
	経済学部	第2回AO型・自己推薦型(専願)	第1回、第2回の年2回実施。				
	経営学部		第1回エントリー期間：9月4日(月)～9月14日(木) 事前選考：9月30日(土) 本選考：10月21日(土)				
			第2回エントリー期間：12月11日(月)～12月21日(木) 事前選考：1月20日(土) 本選考：2月16日(金)				

学校推薦型選抜	学部	試験区分	選考方法	試験日	試験会場	出願期間	合格発表日
		指定校推薦(専願)	出願要件・選考方法については募集要項をご覧ください。	11月19日(日)	本学・釧路・沖縄	11月1日(水)～11月10日(金)	12月4日(月)
		特別指定校推薦(専願)		2月22日(木)	本学・釧路	2月1日(木)～2月16日(金)	3月1日(金)
	法学部	専門能力推薦A(一般型)	①基礎学力テスト(100点) (国語総合(現代文のみ))	11月25日(土)	本学	11月1日(水)～11月10日(金)	12月4日(月)
	経済学部	後期日程(専願)	②面接・口頭試問	2月3日(土)	本学	1月4日(木)～1月17日(水)	2月9日(金)
	経営学部	専門能力推薦B(部活動スポーツ推薦型)		11月18日(土)	本学・沖縄	11月1日(水)～11月10日(金)	12月4日(月)
		前期日程(専願)		2月16日(金)	本学	1月26日(金)～2月5日(月)	2月26日(月)
		後期日程(専願)		3月15日(金)	本学	3月1日(金)～3月9日(土)	3月22日(金)
	法学部	一般公募制推薦	①基礎学力テスト(100点) (国語総合(現代文のみ))	11月25日(土)	本学・姫路・鳥取	11月1日(水)～11月15日(水)	12月4日(金)
	経済学部	前期A日程	②調査書(20点) ③推薦書(参考程度)		松江・広島・福山		
	経営学部	前期B日程	①基礎学力テスト(100点) (コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ、数学Ⅰ・A、簿記のうち1科目を試験当日会場で選択)	11月26日(日)	山口・徳島・高松		
		後期日程	②調査書(20点) ③推薦書(参考程度)	12月16日(土)	本学	11月27日(月)～12月5日(火)	12月22日(金)

一般選抜	学部	試験区分	選考方法	試験日	試験会場	出願期間	合格発表日
	法学部	一般入試前期A日程	①選択2科目(200点)...	2月3日(土)	本学・姫路・鳥取	1月4日(木)～1月17日(水)	2月9日(金)
	経済学部	一般入試前期B日程	コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ、国語総合(現代文のみ)、世界史B、日本史B、現代社会、数学Ⅰ・Aのうち2科目を試験当日会場で選択	2月4日(日)	松江・広島・福山		
	経営学部	一般入試中期日程	①選択2科目(200点)...	2月22日(木)	本学	2月1日(木)～2月13日(火)	3月1日(金)
		一般入試後期日程	①選択2科目(200点)...	3月15日(金)	本学	3月1日(金)～3月9日(土)	3月22日(金)
		②面接・口頭試問	コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ、国語総合(現代文のみ)、数学Ⅰ・A、小論文のうち2科目を試験当日会場で選択				

一般選抜	学部	試験区分	入試教科・科目※	選考方法	試験日	出願期間	合格発表日
	法学部	大学入学共通テスト利用入試前期日程	国語、地歴・公民(世A、世B、日A、日B、地理A、地理B、現社、倫・政経、倫・政経から第1解答科目)、数学(数Ⅰ、数Ⅱ、数A、数Ⅱ、数B、簿・会、情報から1科目)、理科(物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から2科目、又は物理、化学、生物、地学から第1解答科目)、外国語(英語(リスニングを含む)、独、仏、中、韓から1科目)から2科目を対象とします。	個別試験は実施しません。高得点2教科を合否判定に使用します。(400点満点。大学入学共通テストでの配点が100点の科目は200点に換算します。)	個別試験は実施しません	1月4日(木)～1月19日(金)	2月16日(金)
	経済学部	大学入学共通テスト利用入試中期日程				2月1日(木)～2月16日(金)	3月1日(金)
	経営学部	大学入学共通テスト利用入試後期日程				3月1日(金)～3月9日(土)	3月22日(金)

※理科において「基礎」を付した科目は、2科目を選択する必要があります。

一般選抜	学部	試験区分	入試教科・科目※	選考方法	試験日	出願期間	合格発表日
	経済学部	大学入学共通テスト利用入試後期日程[経済学部特別入試]	数学(数Ⅰ、数Ⅱ、数A、数Ⅱ、数B、情報)から1科目を対象とします。	個別試験は実施しません。高得点1科目を合否判定に使用します。	個別試験は実施しません	3月1日(金)～3月9日(土)	3月22日(金)

*出願はすべて Web 出願です。正式な日程等、詳細については、学生募集要項でご確認ください。 ※試験会場(釧路・沖縄会場)はオンラインです。

岡山商科大学躍進募金について

2023年3月1日以降の寄付者芳名については次号にてお知らせいたします。

お詫びと訂正

学報121号におきまして、8ページ掲載の寄付者芳名に誤りがありましたので、下記の通り訂正いたします。誠に申し訳ございませんでした。

誤：藤森政秋(故 俊秀)様 → 正：篠森政秋(故 俊秀)様

●ご意見・ご感想等は、総務企画課学報担当まで E-Mail/kouhou@po.osu.ac.jp